

令和2年度 施策評価シート

基本目標	V	区民と区が協働で「すみだ」をつくる
政策	540	多様な主体が参加する区政のしくみをつくる
施策	541	情報を戦略的に発信し、多様な主体と共有する
施策の目標	区民やすみだに関わる人に、まちへの愛着が生まれ、すみだでの暮らしや活動に誇りをもっています。さらに、すみだを愛する人がシティプロモーションの担い手となって情報発信し、「すみだの魅力」に共感が生まれています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指標名	「区と一緒に、区の事業やイベントなどを企画したり、実施したことがある」区民の割合									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					20					30
実績	9.5									
指標名	区政全般に対する区民の満足度の点数									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					65					70
実績	57.4									

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移(千円)	
友好交流都市との交流事業を通じて、住民同士の交流が図られています。	H29	853
	H30	824
	R1	806

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
B	これまで行ってきた交流実績を基礎として、引き続き連携を強化していく必要があるため。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
○	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
交流都市である3自治体との連携事業を継続的に展開していく。	
【今後の具体的な方針】	
今後の都市交流のあり方については、議論していく必要がある。	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果
						評価対象年度
1	国内都市との交流推進	806	3,495	4,301	5	改善・見直し
					5	令和元年度
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

令和2年度 事務事業評価シート

施 策	541	情報を戦略的に発信し、多様な主体と共有する。	部内優先順位
事 業 名	国内都市との交流推進		1
目 的	友好交流締結都市を初めとする国内都市との交流を推進することで、区民に様々な体験をする機会を提供するとともに、防災協定、広報協定など、様々な分野での協力関係を構築する。		主管課・係（担当）
			文化芸・簡振興課 都市交流・国際担当 03-5608-1459
対 象 者	各友好都市の自治体 各友好都市の区民・町民・市民等		
根拠法令 関連計画			
実施基準	区独自基準	実施方法	直営 人員体制・委託先 2
事業内容	<p>【事業概要】 友好交流締結都市を初めとする国内都市との交流を推進することで、区民に様々な体験をする機会を提供するとともに、防災協定、広報協定など、様々な分野での協力関係を構築している。</p> <p>1 「友好都市交流展」の実施（8月下旬から9月初旬までの6日間・すみだまち処）……長野県小布施町・山形県鶴岡市・栃木県鹿沼市からPRパネルの掲出・地元の名産品などの販売PR 2 長野県小布施町と墨田区民との交流事業の実施。（都市農村交流）【春季1回・秋季1回】 3 長野県小布施町の栗ガ丘小学校6年生の体験学習 4 長野県小布施町で行われる、「六斎市」に「墨田区伝統工芸保存会」が出演し地元町民との交流と伝統工芸のPR活動</p>		
経 過	開始年度	平成4年	終了予定
	<p>【長野県小布施町】 平成5年3月、葛飾北斎に関する3つの自治体又は美術館（墨田区・小布施町・津和野）で構成する北斎三館協議会が設立されたことをきっかけに墨田区と交流が始まり、平成8年5月1日「墨田区と小布施町との友好協力に関する協定」、平成8年7月22日「防災相互応援協定」締結 【山形県鶴岡市（旧・朝日村）】 県人会が両国会堂を使用していた縁で、区の子供達の交流を呼びかけ。（墨田区少年団体連合会が窓口） 平成9年7月14日「友好協定」締結 【栃木県鹿沼市（旧・栗野町）】 昭和53年「あわの自然学園」開設、昭和55年7月15日「友好協力事業協定」締結（栗野町と鹿沼市合併を機に友好協定解消）、平成24年10月13日「友好交流・協力に関する協定」締結</p>		
議会質問 の 状 況	平成30年第3定例会本会議 飯能市との友好都市協定の締結をしてはどうか。 （区長答弁） 友好都市協定締結は継続的かつ長期にわたる交流の実績が必要であり、現時点では、民間交流を支援し、気運醸成を図りたい。		
そ の 他 特記事項	（他区の状況・年間スケジュール・関連部署等） 令和2年5月 長野県小布施町と墨田区民との交流事業の実施（都市農村交流） 春季中止 令和2年9月 友好都市交流展 中止		

予算・決算額推移（千円）		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
予算現額（事業費）		1,109	879	1,140	1,144	1,148	1,178
決算額（令和2年度は見込み）		939	641	853	824	806	532
財 源	国	0	0	0	0	0	0
	都	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源		939	641	853	824	806	532
執行率（％）		84.7%	72.9%	74.8%	72.0%	70.2%	45.2%

予算・決算の内訳（単位：千円）								
平成30年度（決算）			令和元年度（決算）			令和2年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
旅費	小布施町との交流事業日当外	14	旅費	小布施町との交流事業日当外	10	旅費	小布施町との交流事業日当外	22
需用費	事務費など	99	需用費	事務費など	95	需用費	事務費など	133
役務費	郵送料	7	役務費	郵送料	1	役務費	郵送料	11
使用料及び賃借料	小布施町との交流事業大型バス	489	使用料及び賃借料	小布施町との交流事業大型バス	493	使用料及び賃借料	小布施町との交流事業大型バス	611
負担金及び交付金	友好都市交流展負担金	218	負担金及び交付金	友好都市交流展負担金	208	負担金及び交付金	友好都市交流展負担金	396

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	国内友好都市との交流回数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		5	R7	目標	5	5	5	5
				実績	5	5	5	5
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	目標	5	5	5	5	5	5	
	実績							
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	国内友好都市の回数を増やすことより、内容を充実させ、住民同士の交流を実現させることが大切と考える。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標					単位	
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
			目標					
			実績					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標								
実績								
指標の選定理由及び目標値の理由								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	これまで都市交流は、住民同士の交流を主体として進めてきたが、諸都市から様々な交流の申し出がある中で、位置付けを再検討する時期に来ている。組織の見直しも含め、今後協議していく。

課題・問題点
各友好都市のPRの場所として「友好都市交流展」を行っているが、さらに、有益な方法でのPR活動の場の検討等が今後の課題である。